

STYLING EFFECT CX-3 [DK5FW / DK5AW]

取付説明書



■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

この度は当製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なって下さい。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 必ず仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。
- 両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、付属のプライマーを塗布して下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m²)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。
- トリムのエッジ部分で手を切らないよう十分お気をつけてください。

プライマー (K500 PAC)

⚠ 取扱注意

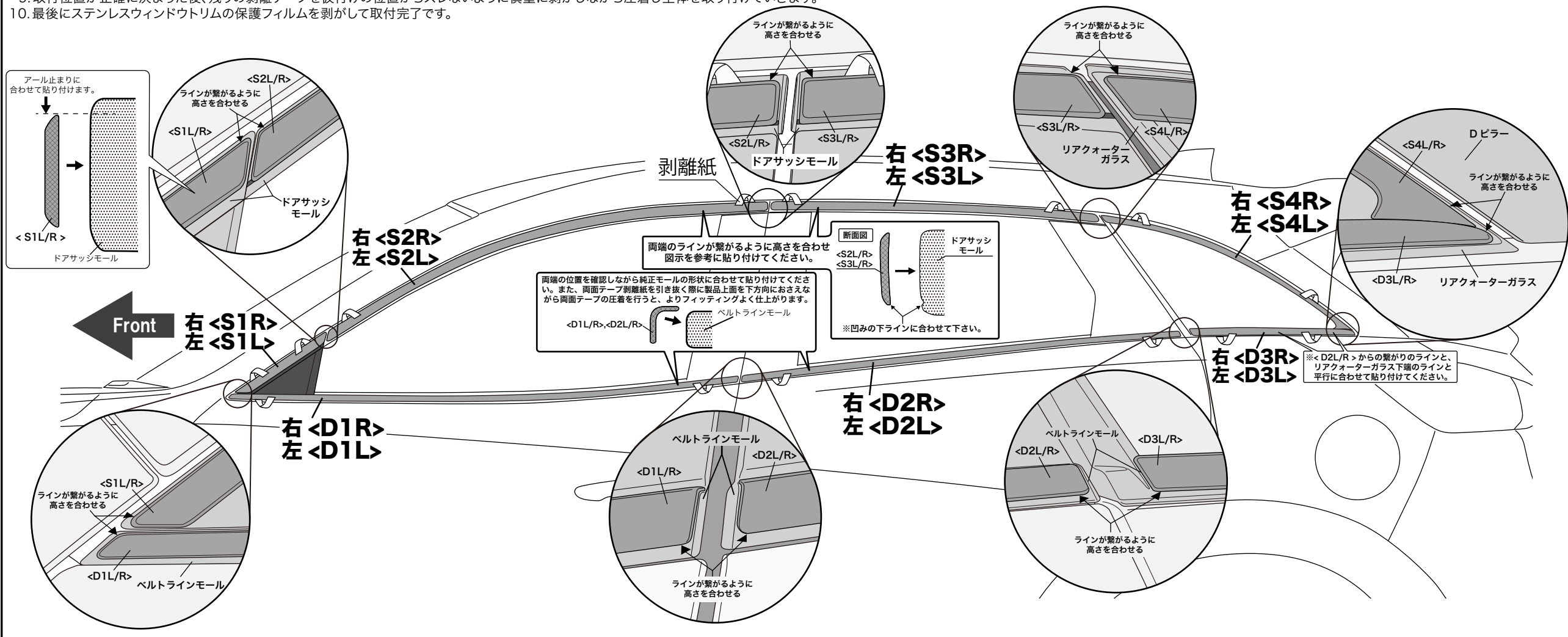
- 塗布後は10分以上乾燥させて下さい。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

Stainless Window Trim

ステンレスウィンドウトリム<Sキット/Dキット共通>

⚠ 本取付前に必ず仮合わせを行なってください。

1. 内容物をご確認ください。構成部品表参照※購入パーツによってパーツ点数が異なります。<Sキット:ドアサッシ8点キット/PACプライマー> <Dキット:ベルトライン6点キット/PACプライマー>
2. 取り付ける部分(窓枠部の黒い樹脂部分)のゴミ・ホコリ・油脂等をきれいに除去してください。これらが残っていると剥がれの原因となります場合があります。
3. ステンレスウィンドウトリムを貼る部分に PAC プライマーを塗布します。その際 PAC プライマーが本製品貼付面以外にハミ出さないよう、マスキングテープで保護してください。(プライマーを塗布することにより、接着が強化され、剥がれの防止になります)
4. そのまま PAC プライマーが乾燥するまで5分ほどお待ちください。
5. 下図を参考に各部品の仮合わせを行ってください。特にトリム同士が接する場所は、隣の部品との位置や高さに注意してください。△:一度貼り付けると貼り直しができませんので御注意下さい。
6. 仮付けは下図を参考に下記の方法で行ってください。
7. 仮付けをする際、両端からそれぞれ5センチくらいだけ剥離テープ(オレンジ色)をはがして仮止めし、位置の確認を行います。
8. 両端を基準にして純正モール部分に貼り付けます。※この時の位置確認が重要となります。
9. 取付位置が正確に決まった後、残りの剥離テープを仮付けの位置からズレないように慎重に剥がしながら圧着し全体を取り付けていきます。
10. 最後にステンレスウィンドウトリムの保護フィルムを剥がして取付完了です。



構成部品	S	ステンレスウィンドウトリム(ドアサッシ8点キット)	
		フロントクォーター部分 : <S1R> × <S1L>	左右各1
		ドアサッシ部分 : <S2R> × <S2L> × <S3R> × <S3L>	//
		リアクォーター部分 : <S4R> × <S4L>	//
	B	PACプライマー K500	1

D	ステンレスウィンドウトリム(ベルトライン6点キット)		
	ベルトラインモール部分 : <D1R> × <D1L> × <D2R> × <D2L>	左右各1	
	リアクォーター部分 : <D3R> × <D3L>	//	
	B	PACプライマー K500	1

DAMD Inc.

株式会社 ダムド
 〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
 TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>